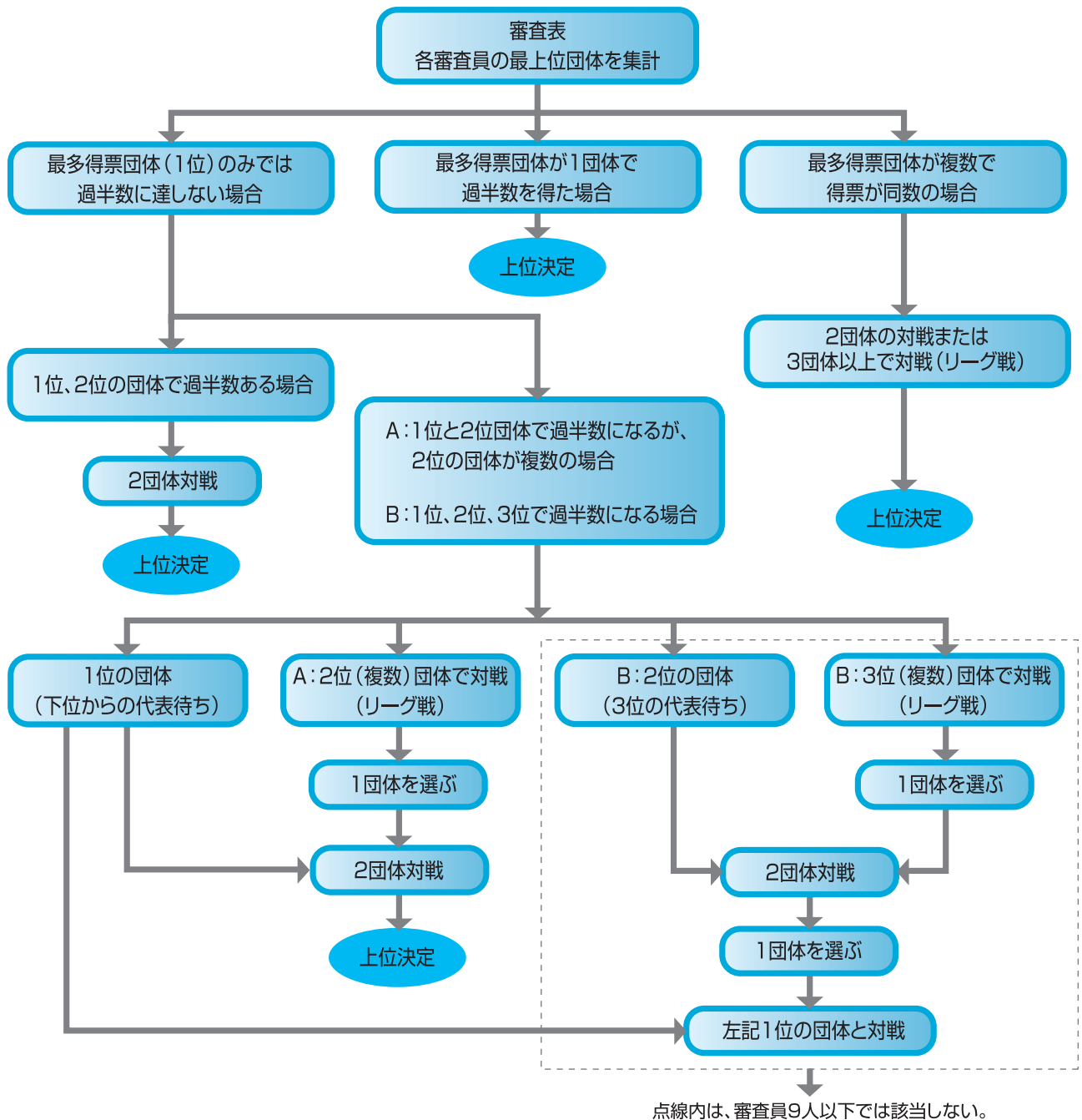


新 増 沢 方 式 に つ い て



※総合順位は1位から順に確定していき、確定した団体を除いて、同様な順位確定作業を最終順位まで行なう。

●例：審査員が9人の場合

A: であり得るケース

- 1位：4票1団体、2位：1票5団体
- 1位：3票1団体、2位：2票3団体
- 1位：3票1団体、2位：2票2団体、(1票2団体)
- 1位：3票1団体、2位：1票6団体
- 1位：2票2団体、2位：1票5団体
- 1位：2票1団体、2位：1票7団体
- 1位：1票9団体(リーグ戦)

B: であり得るケース

9人の審査員では3位を含めての過半数達成条件はなく、1票の団体の順位決定参加はない。

●対戦(リーグ戦)における上位決定方法について

- ①勝数が多い順に上位とする。
※勝数とは、X勝Y勝(X勝Y敗)のX勝を意味します。
 - ②勝数が同数の場合は、勝ポイントの高い団体を上位とする。
ただし、2団体の勝数が同じときは、当該団体の対戦とする。
※勝ポイントとは、リーグ選で、たとえば3団体リーグのとき、AはBに6勝2敗、Cに2勝7敗だとすると、勝っているポイント、すなわち6勝+2勝で8ポイントを意味する。
 - ③勝数、勝ポイントとも同じ場合、順位を点数化(1位1点、2位2点…の合計)して、得点が少ない順に決定。
 - ④それでも、決定しない場合(順位得点も同数の場合は)、審査委員長の順位により決定します。
- ◎2団体による対戦では、①→③→④の順に処理する。